

請願 藤久保公民館・中央公民館・竹間沢公民館に 通信カラオケ設備の設置について

継続審査

5月21日 請願書が提出される

請願理由

高齢者の健康増進や娯楽を目的として、カラオケが様々な場所で歌われています。町内の各愛好者グループでは、公民館や集会所を利用しており中心者の努力により継続されているのが現状であります。また、中には経済面で参加できない方も多数おられます。町の施設ではふれあいセンターに通信カラオケ設備がありますが利用頻度が高く、空きがない状況であります。つきましては各地域の公民館にぜひとも通信カラオケ設備を設けていただきたくお願い申し上げます。

6月3日 請願の審査

付託された厚生文教常任委員会において審査され、資料、調査が現段階では不十分であり、慎重に判断すべく継続審査とすることに賛成総員で決定をいたしました。

6月7日 請願の代表者より請願取下申出書提出

取り下げ理由

請願の審査内容を不服とし、別の方法で取り組むとして、請願取下申出書が提出されました。

6月10日 請願の取り下げについての審査

厚生文教常任委員会で審査した結果、請願の取り下げは一般的に請願者が請願の実現を求めなくなったことにより提出されると解されるので、請願者の意思を尊重し許可するのが原則です。しかし、取り下げ理由の中で請願内容の実現を求めており、取り下げ理由には該当しないと判断し、取り下げを許可しないことに決定しました。

6月11日 本会議での審議

厚生文教常任委員会の審査結果を受け、本会議において賛成多数で、本請願については、継続審査とすることに決定しました。また、審査の段階においていただいたご意見・ご要望を参考とし、さらに調査研究を深めた上で結論を出させていただきます。

傍聴席から

請願第1号審査を傍聴された方からご意見・ご感想をいただきました。
6月3日(木) 傍聴人数 25名

今回、公民館へカラオケ装置設置という1件のみの委員会でしたが、各委員とも請願の内容については理解しているが、いろいろ意見を聞いていたが私もちょっと無理のある請願だと思う。もう少し検討の余地があると思った。継続が妥当だと思う。(藤久保T・Mさん)

初めての傍聴ですが、こちらの要望について熱心に討議していただき、又町政についても何度か傍聴してみたいと思いました。藤久保公民館、中央公民館、竹間沢公民館の利用数や施設等もわずかながら知ることがで

きました。(公民館の様子がわからないという議員さんがいたのでもっと様子をハアクして欲しいですね。)

(藤久保Y・Iさん)

各議員は住民の中にとびこんで今地域コミュニティをつくるために、何が必要であるのか、今住民のとなりの人々との交流がなされていない現状をどのように、住民の元気な、街づくりが必要か、人々のなやみをきいて行くのが議員の使命ではないのか。もっと住民との交流を勉強していただき、頑張っていたきたい。(藤久保Y・Mさん)

意見書

未就職新卒者の支援実施を
求める意見書

若者の厳しい雇用情勢に対応するため、すみやかに国を挙げて雇用確保のための成長戦略をはじめ、経済政策、雇用支援策等全面的に手を打ち、特に大企業の「新卒優先採用」という慣行や就職活動の早期化を見直し、卒業後3年間は「新卒」扱いにする等のルール策定を政府に要請する。

提出先 内閣総理大臣
厚生労働大臣

文部科学大臣
経済産業大臣

意見書

発達障がいやその他文字を認識することに困難のある児童生徒のためのマルチメディア教材の普及を促す意見書

発達障がい等の障がい特性に応じた教材の在り方やそれらを活用した効果的な指導方法等について、必要とする児童生徒、担当教員等にデジタル教科書を安定して配布・提供できるように、普及促進のための体制の整備及び必要な予算措置を講ずることを求めるために提案するものです。

提出先 内閣総理大臣
文部科学大臣

正副議長が 決まりました



副議長 杉本 しげ 氏



議長 秋坂 豊 氏

就任のごあいさつ

町民の皆様には、日頃から町議会に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

この度、私どもは、4月19日の臨時会において議員多数のご推挙により、議長並びに副議長の要職を昨年に引き続き就かせていただくことになり、大変光栄であるのと同時に、その責任の重さを実感しているところでございます。微力ではございますが、誠心誠意を尽くす決意でございます。現議員は来年度の改選を控え、締めくくりとなる年度であります。各議員があらためて気を引き締め、町の社会福祉の向上はもとより、議会の更なる活性化と発展に努めてまいります。皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

開かれた議会を目指し 議会報告会を開催



主な報告の内容

- 平成 21 年度補正予算
- 平成 22 年度一般会計・特別会計当初予算審議状況
- 各委員会の活動報告
- 質疑応答

4月25日(日)に藤久保・中央・竹間沢の各公民館において、昨年に引き続き議会報告会を3館同時開催いたしました。当日は3会場合わせて19名の住民の方に参加していただきました。3月議会の報告や、町政に関する質疑応答を行い、町や議会に対するご要望やご意見をいただきました。そのため、今後の課題とし、これからは住民の皆様との対話を重視しながら、よりよい議会運営を行えるように努力してまいります。

議会活動日誌

5月

- 7日 第24回 議会改革特別委員会
- 10日 第3回 三芳町議会臨時会
議会運営委員会
全員協議会
- 14日 第25回 議会改革特別委員会
- 18日 入間郡町村議会議長会 定期総会
- 21日 第26回 議会改革特別委員会
- 25日 埼玉県横瀬町議会 視察来庁
- 27日 議会運営委員会
- 28日 全員協議会

6月

- 1日～11日 第4回 三芳町議会定例会
- 1日 全員協議会
総務建設常任委員会
厚生文教常任委員会
- 3日 厚生文教常任委員会
第27回 議会改革特別委員会
- 7日 総務建設常任委員会
- 8日 議会運営委員会
- 10日 厚生文教常任委員会
第28回 議会改革特別委員会

- 11日 議会運営委員会
- 15日 総務建設常任委員会 所管事務調査
- 21日 議会運営委員会
- 23日 厚生文教常任委員会 所管事務調査

7月

- 1日～2日 入間郡町村議会議長会 県外視察
- 2日 議会だより編集委員会
- 6日～7日 総務建設常任委員会 所管事務調査
- 12日 議会運営委員会
- 13日 入間東部地区消防組合議会 臨時会
議会だより編集委員会
- 16日 厚生文教常任委員会 所管事務調査
- 22日 議会運営委員会
- 28日 長野県下諏訪町議会運営委員会 視察来庁
- 29日～30日 厚生文教常任委員会 所管事務調査

21クラブの政務調査費返還報道について

会派「21クラブ」が平成20年度に行った政務調査において不適切な支出があったとして、政務調査費を自主的に返還する旨の報道がありました件に関しまして、住民の皆様大変ご迷惑とご心配をおかけしたことを、深くお詫びいたします。

議会としては、21クラブに対して議長より嚴重注意をしました。あわせて政務調査費に関連する条例等すべての関係法規の見直しを図り、用途や政治活動の透明性を確保する等、再発防止に全力で取り組んで参ります。

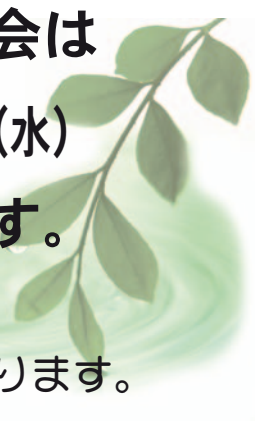
三芳町議会

次の議会定例会は

9月1日(水)

開会の予定です。

皆様の傍聴を
お待ちしております。



編集後記

三芳町議会6月定例会は、あの意味で歴史的な議会となりました。それは、議員提出による2件の条例が全会一致で可決されたことです。これは、12年前のダイオキシン規制条例以来のことです。

一つは、議会の活性化や住民の皆様に関わられた議会をめざした「議会基本条例」と、もう一つは議員政治倫理基準を定め、それを遵守することを決めた「議員政治倫理条例」です。

これらは、1年2カ月の間、議会改革特別委員会で56回にわたって会議や調査活動を行った成果であり、いろんな考え方の議員が激しく意見をたたかわせ、最終的にお互いが譲り合っ得た結果です。

また、頭の中だけで考えるのではなく、夜間議会や休日議会の開催、議会報告会など実践をともなつた結果であることも特筆されます。

さて、これを契機に、議員個人はもとより、議会としてもつと広く政策的な提案能力を身につけ、福祉や環境、まちづくりなどなど先進的な条例提案ができるようになりたいものです。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

議会だより編集委員会
編集委員 光下

- 委員長 岩城 桂子
- 副委員長 菊地 浩二
- 委員 神田 順子
- 委員 高橋 忠一
- 委員 高橋 重之
- 委員 光下 豊
- 議長 坂 秋